



建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

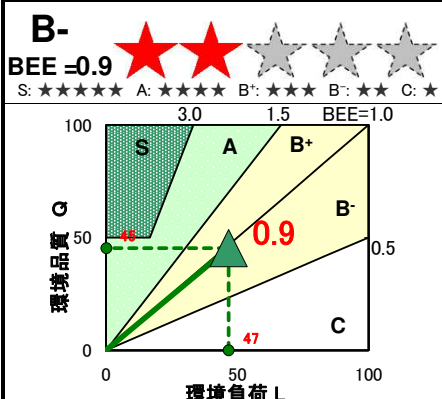
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)大阪再開発 研究棟	
建設地	住之江区平林南1丁目	
建築用途	事務所	
建築主	第一稀元素化学工業(株)	
設計者	(株)星羅建築事務所	
敷地面積	7,523.43	m ²
建築面積	1,098.28	m ²
延床面積	7,799.96	m ²
構造/階数	S造	/ 地上8階
完了年(予定)	2023年5月	

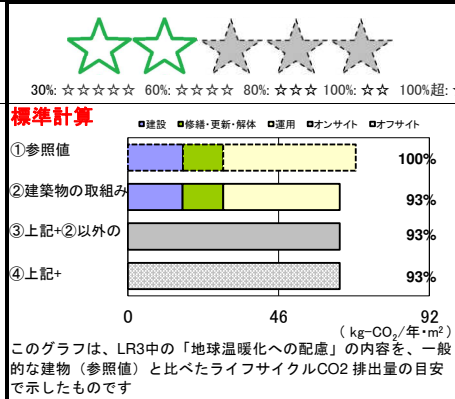
1-2 外観



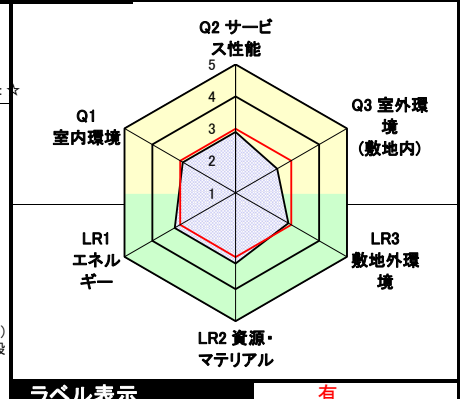
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)



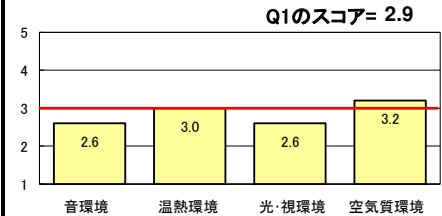
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



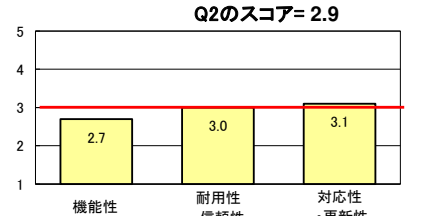
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

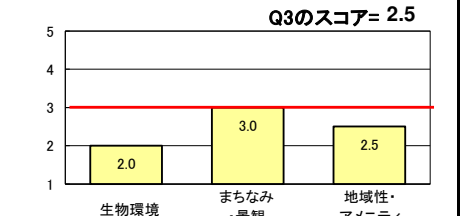
Q1 室内環境



Q2 サービス性能

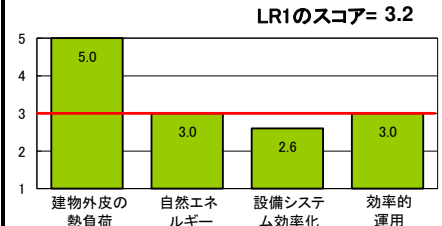


Q3 室外環境 (敷地内)

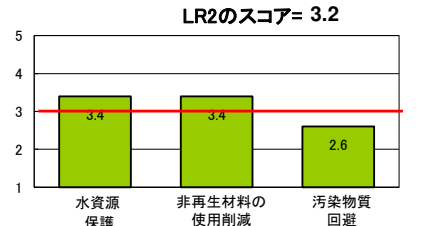


LR 環境負荷低減性

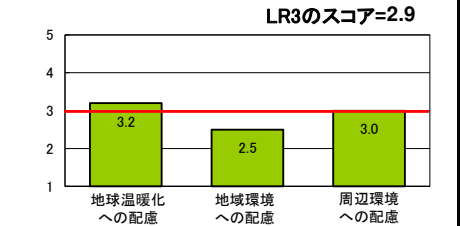
LR1 エネルギー



LR2 資源・マテリアル



LR3 敷地外環境



3 設計上の配慮事項

総合

省エネ・省資源に配慮し、建物利用者が快適に執務できる室内環境に配慮した計画とした。

その他

特になし。

Q1 室内環境

外皮断熱性を十分確保し、快適な室内環境となるよう配慮している。

Q2 サービス性能

耐用年数の長い材料を使用し、建物が長期間使用できるよう配慮している。

Q3 室外環境 (敷地内)

道路に面する部分は可能な限り緑化に努め周辺景観へ配慮した。

LR1 エネルギー

LED照明器具を採用し、省エネルギーに配慮している。

LR2 資源・マテリアル

節水機器やエコマークを取得した建築資材を採用し、省資源化に努めた。

LR3 敷地外環境

特になし。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.9

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO ₂ 削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 3.2
配慮事項	ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減を図っている。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 / 3.2/	敷地内温熱環境の向上 3.0
LR3/ 2 / 2.2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	特になし。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	5.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 5.0
配慮事項	外皮断熱を十分確保し、断熱性を高めている。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	3.0
CO ₂ 削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 2.6
配慮事項	特になし。

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能

住宅部分（品確法等級）

-

（相当）

非住宅部分[BPI][BPI_m]

0.76

建物全体[BEI][BEIm]

一次エネルギー消費量

0.88

住宅部分[BEI]

-

非住宅部分[BEI][BEIm]

0.88